



平成23年4月22日

各位

上場会社名 日本レヂボン株式会社  
 代表者 代表取締役社長 今立 康一  
 (コード番号 5389)  
 問合せ先責任者 専務取締役 管理本部長 浜田 和好  
 (TEL 06-6538-0136)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年10月21日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成23年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	12,950	810	780	400	60.75
今回修正予想(B)	13,523	952	927	510	77.49
増減額(B-A)	573	142	147	110	
増減率(%)	4.4	17.6	18.9	27.5	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	11,275	348	365	△35	△5.34

平成23年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,000	350	490	330	50.12
今回修正予想(B)	7,550	523	645	416	63.29
増減額(B-A)	550	173	155	86	
増減率(%)	7.9	49.3	31.6	26.1	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	6,574	254	414	256	39.03

修正の理由

## 1. 売上高

- (1) 国内砥石製造・販売事業は、インドネシア向け中心の砥石輸出が急増して前年同期比41%内外増加、また、国内砥石需要も堅調な回復により前年同期比4.8%内外増加、ガラスクロス・プリプレグ部門は炭素繊維の樹脂加工収入が拡大して前年同期比29%内外増加見込みとなりました。
- (2) 海外砥石製造・販売事業は、アジアを中心に世界的な砥石需要の拡大により前年同期比36%増加。

## 2. 収益

- (1) 国内、海外の砥石製造・販売事業の売上拡大に伴う増収効果。
- (2) 国内外での砥石生産数量の拡大による生産性の向上により原価低減効果とプリプレグ事業の加工賃収入の拡大等により営業利益、経常利益、当期純利益とも当初予想を上回る見込みとなりました。

以上